

H28年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市デイサービスセンター 幸楽				
所在地	生駒市北新町3番1号				
指定管理者名	社会福祉法人 生駒市社会福祉協議会	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	利用料金制		終了日	平成 33 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 1 年目		
設置目的	老人福祉法（昭和38年法律第133号）第15条第2項の規定により、本市に老人デイサービスセンターを設置				
主な実施事業等	入浴、食事の提供、機能訓練、介護方法の指導等を行う事業その他市長が必要と認める事業。				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
要支援者・要介護者等	人	8,000	6,988	89.9	通所件数の減少
通所型介護予防	人	2,880	2,252	146.9	教室開催日数の増加

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	90,680,000	79,318,642	81,425,618
指定管理料		0	0	0
利用料金収入	C	74,704,000	63,311,942	69,142,178
自主事業収入		0	0	0
その他		15,976,000	16,006,700	12,283,440
支出計	B	91,980,000	81,133,395	83,417,572
指定事業費		91,980,000	81,105,155	83,175,772
うち人件費	D	62,468,000	54,547,310	56,164,878
うち再委託料	E	7,600,000	5,069,071	9,978,505
自主事業費		0	28,240	241,800
事業収支	A-B	-1,300,000	-1,814,753	-1,991,954
利用料金比率	C/A	0.824	0.798	0.849
人件費比率	D/B	0.679	0.672	0.673
再委託費比率	E/B	0.083	0.062	0.120
補足説明(必要に応じて記入)				
施設整備等による収支、財務活動による収支を除く。				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他()
実施結果	意見内容等		対応実績等
	別紙のとおり。(アンケート結果)		必要に応じて利用者の個別援助計画を作成し、個別に対応している

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	健全な介護保険事業所としての管理運営を行うと共に、生駒市からの通所型サービスC事業（パワーアップPLUS教室）を受託し、同事業にボランティアを活用するなど、公共施設の特性を活かした有効活用にも取り組んでいる。
市の評価	介護予防教室の開催や、通所型サービス事業の受託に取り組み、施設を有効活用していただいている。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	介護保険制度に則ったり、市民に対し平等な利用を確保している。
市の評価	介護保険制度及び市条例等を遵守し、市民の平等な利用の確保に努めていただいている。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	利用者個別のケース会議等によりサービス計画書を作成し、サービスを提供している。また、苦情については法人にて苦情申出窓口を設置し、第三者委員を設置している。
市の評価	サービス計画書の作成や、利用者アンケートの実施を行い、利用者の満足度向上に努めていただいている。苦情の受付もなく、これらの取り組みの成果である。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	施設の管理面では、夜間警備を機械警備にすると共に、施設管理業務の委託を福祉センターを含めた一般競争入札を実施し経費削減に努めた。また、生駒市環境マネジメントシステムを導入し節電等にも努めている。
市の評価	当市の環境マネジメントシステムに則り、節電を行っているほか、一般競争入札を実施し、施設管理の経費削減にも努めていただいている。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	介護保険利用者の利用促進はもとより、市からの受託事業を積極的に受ける等収入増加に努めている。
市の評価	市からの受託事業を積極的に受け、収入増加に努めていただいている。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	県の指定基準を満たす人員配置を行っている。また、広報活動についてはホームページを利用し情報提供を行っている。さらに職員を対象とした研修会を定期的を開催するなど職員の資質向上に努めている。
市の評価	限られた人員の中、自主的に研修会を開催するなど職員の資質向上に努めていただいている。また、病院や市の窓口にチラシを配布するといった広報活動も実施していただいている。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	利用者及び市内の介護家族等を対象に無料の排泄ケア相談所（ミニむつき庵いこま）の運営を行うとともに、利用者及び近隣の介護家族等を対象にsalon de kourakuを月1回開催し、介護サービスの一助となるよう努めた。
市の評価	例年、積極的に自主事業に取り組み、より良い介護サービス提供に努めていただいている。今後もこのような取組を継続していただきたい。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	消防訓練の実施や災害時に備えるため利用者支援の研修を実施し、危機管理体制の強化に努めている。また、個人情報保護に関しては、法人独自で個人情報保護に関する方針を作成し職員に周知の上遵守している。
市の評価	消防訓練や、災害時対応の研修を実施することで、危機管理体制の強化に努めるとともに、法人独自の方針を作成する等、個人情報保護の徹底にも努めていただいている。

サービスの安定的な提供（安定性）

事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）

指定管理者による自己評価

介護保険制度の変更により収入額は減少したが、事務経費等を削減するなど可能な限り収支の改善に努めた。また、設備の補修等については介護設備整備基金を財源とするため、今後も安定的な事業継続ができる。

市の評価

利用者数の増加を図り、収入の増加に努めていただくとともに、経費削減についても利用者へのサービスに支障が出ないように、安定的な事業継続ができるよう努めていただきたい。

6 指定管理者の財務の状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
資産	431,462,187	427,129,703	425,742,139
流動資産	56,428,044	47,391,179	65,068,508
固定資産	375,034,143	379,738,524	360,673,631
負債	82,086,527	90,479,876	97,951,150
流動負債	15,527,220	21,943,852	25,193,699
固定負債	66,559,307	68,536,024	72,757,451
純資産	349,375,660	336,649,827	327,790,989
資本金	3,000,000	3,000,000	3,000,000
売上高	245,934,163	250,435,122	278,335,902
経常利益	-8,394,799	-3,757,966	-1,994,869

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
自己資本比率 純資産/資産×100	81.0%	78.8%	77.0%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	23.5%	26.9%	29.9%
固定比率 固定資産/純資産×100	107.3%	112.8%	110.0%
流動比率 流動資産/流動負債×100	363.4%	216.0%	258.3%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	90.2%	93.7%	90.0%
総資産回転率 売上高/資産×100	57.0%	58.6%	65.4%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	-1.9%	-0.9%	-0.5%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価

社会福祉協議会としての責務を果たすべく、パワーアップPLUS教室の受託をはじめ、介護予防事業に積極的に取り組むことはもとより、自主事業として「ミニむつき庵いこま」や「salon de kouraku」を設置し、介護サービスの向上の一助とするなど、今後も先駆的な介護保険事業所としての運営に努めていく。ただ、施設の老朽化による設備の故障などが増大してきており、利用者には良好なサービスの提供が困難になりつつあり、市の関与による施設の改善も必要となる。

市の評価

市からの受託事業や自主事業等、新しい取り組みを実践していることを高く評価します。前年度に比べて収入が減少した形とはなりますが、今後もこのような先駆的な取組を継続するとともに、積極的な広報活動を実施し施設の認知度を向上し、利用者数増に努めてください。

平成28年度 生駒市デイサービスセンター幸楽 利用者アンケート調査実施報告

この度当施設では、より良いサービスの提供、職員の資質向上へつなげることを目的として、通所介護利用者またはそのご家族に対してアンケート調査を実施しましたので結果を報告させていただきます。

全数：14名

①職員の対応や言葉遣いは丁寧ですか。

良い：14人 普通：0人 悪い：0人

自由記述

- ・申し訳ないくらいに親切にしてくださっています。
- ・はっきり丁寧に話してくださるので。

②職員の、体調や健康管理などについて配慮は行届いていますか。

行届いている：13人 普通：0人 行届いていない：0人

わからない：1人

自由記述

- ・皆さんいつもお元気です。

③デイサービスでの一日はあなたの過ごし方と合っていますか。

合っている：14人 合っていない：0人

自由記述

- ・幸楽に行くことによって、1日のリズムが作れている。
- ・皆（職員や他の利用者）とおしゃべりが出来るから。
- ・話の合う人がいるので。

④デイサービスで楽しみにしている行事や活動はありますか。（複数回答）

歩行練習：1人 音楽レクリエーション：2人 ゲーム：2人

外出レクリエーション：1人 その他：10人 特になし：1人

自由記述

- ・マシンを使った運動。
- ・日々の健康チェック。
- ・初詣やお花見などの外出。
- ・他の利用者と話をする事。

- ・体操。
- ・お風呂。ドライヤーで乾かしてセットしてもらえること。
- ・歴史物や旅行に関するクイズ。
- ・歩行練習。皆が歩くところを見ていると自分も頑張ろうと思える。
- ・歌を歌うこと。
- ・昼食が美味しい。

⑤デイサービスは心身の衰えを防ぐ上で役に立っていると思いますか。

はい:13人 いいえ:0人 わからない:1人

自由記述

- ・声掛け（挨拶など）がありがたいです。
- ・身体の点検（体温、血圧、脈拍、打ち身・ケガのチェックなど）を大勢の職員で見てもらえるので、早く悪いところを発見でき、処置を行ってもらえる。
- ・1人だと閉じこもりになるので、幸楽に来ると元気になります。
- ・以前は杖を使っていたが、幸楽に来て運動を続けて足の動きが良くなり、杖を使わないで歩くことができるようになった。
- ・皆と話をしていると楽しい気分になれる。
- ・なんとなく元気になってきたと思う。

⑥その他ご意見などありましたらご自由にお書きください。

- ・とにかく感謝しています
- ・皆様が真剣に対応してくださるのでありがたいです。今後もよろしくお願いします。
- ・今までどおりで今後ともよろしくお願いします。
- ・催し（ゲームなど）をもっと行ってほしいと思います。
- ・フロアで演歌よりもさわやかな音楽を流してほしい。

[回答者の属性]

①調査回答者

通所介護利用者本人：13人

本人が家族や介助者と相談しながら回答：0人

家族が本人の気持ちを推察して回答：1人

その他：0人

②年齢

65歳未満：0人

65～70歳未満：0人

70～75歳未満：3人

75～80歳未満：1人

80～85歳未満：2人

85～90歳未満：6人

90歳以上：2人

③性別

男性：5人 女性：9人

④要介護度

事業対象者：0人 要支援1：3人 要支援2：3人 要介護1：3人

要介護2：3人 要介護3：1人 要介護4：1人 要介護5：0人

⑤デイサービス利用年数

1年未満：0人 1年以上3年未満：4人

3年以上5年未満：4人 5年以上10年未満：5人

10年以上：1人